

NISDM-SSI4

インストールマニュアル



日本環境感染学会
JHAIS委員会

(2023年3月)

ご注意ください

1. 本ソフトウェアおよび付属マニュアルに関する著作権は日本環境感染学会(以下、本学会)に帰属します。本学会の書面による同意がある場合を除き、本ソフトウェアまたは本マニュアルの全部または一部の複製、頒布、譲渡、翻案、貸与、流用、転用その他著作権を侵害する行為を禁止します。
2. 付属マニュアルの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
3. 本ソフトウェアならびに付属マニュアルの内容については、制作にあたり万全を期しておりますが、内容やソフトの運用結果について、本学会は一切の責任を負いません。
4. 本ソフトウェアならびに付属マニュアルに起因して、使用者または第三者の生命・身体・財産等に生じた損害（直接的な損害のみならず間接的な損害も含む）に対して、本学会はいかなる責任も負わないものとし、賠償等は一切行ないません。
5. 本マニュアルに掲載した画面表示・説明図などは、実際のものとは一部異なる場合がありますのでご了承ください。
6. 上記1の条項に違反する行為があったとき、著作権法やその他法令に基づく措置を受けることがありますので、ご注意ください。

目次

第1章 インストール手順の概要	1
1-1. インストール手順	1
1-2. マシン環境におけるインストールモジュール対応表	2
第2章 複数台のパソコンで運用する場合	3
2-1. 1台目にインストールする	3
2-1-1. 1台目にインストールする。	3
2-1-2. データベースファイルを格納する	7
2-2. システムの起動確認	8
2-3. メインシステムで基本マスタ保守	12
2-4. 2台目以降のインストール	13
第3章 1台のパソコンだけで運用する場合	14
3-1. スタンドアロン方式システムのインストール	14
3-1-1. インストーラーを実行する	14
3-1-2. データベースファイルを格納する	19
3-2. メインシステムの起動確認	20
3-3. メインシステムで基本マスタ保守	24
第4章 Ver3からのデータ取り込み	25
第5章 各システムのアンインストール	27
5-1. システムのアンインストール	27

システムに関してのお問合せは

[問合せ先] 広島国際大学 薬学部 JHAIS委員会委員
佐和 章弘
a-sawa@ps.hirokoku-u.ac.jp

第1章 インストール手順の概要

1. インストール手順の概要

以下の手順に従って、インストール作業を進めて下さい。

※下記の数字（例 2-1. 等）は、当マニュアルの項番を示しています。

各作業の詳細内容については、該当項番のページをご欄下さい。

最初にインストールするパソコンにドライバーが必要かどうかを確認ください。必要に応じてドライバーのインストールを行います。

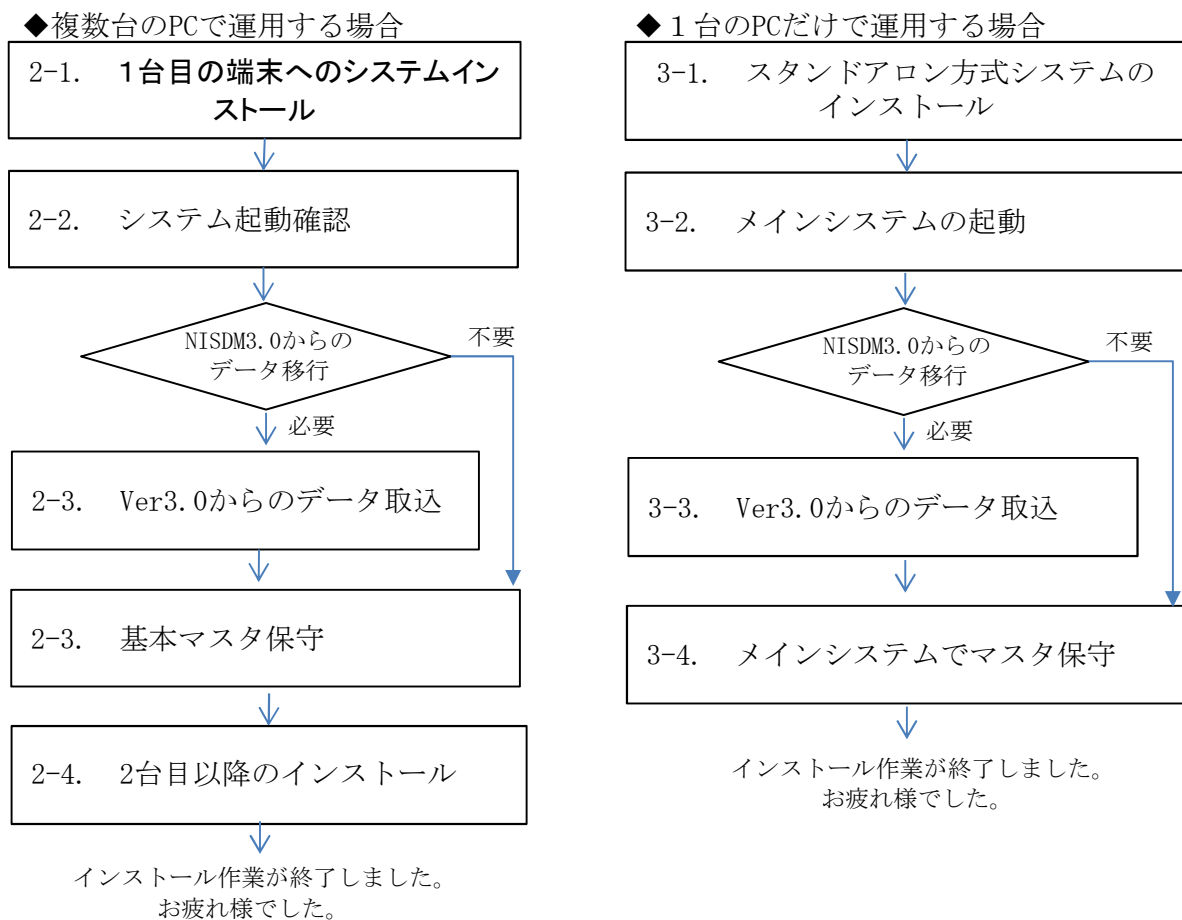
次に複数台のパソコンで、システムを共有してご利用になる方は、『3-1. データベースの準備』から作業を行って下さい。

1台のパソコンのみで、システムをご利用になる方は、『4-1. スタンドアロン方式システムのインストール』から作業を行って下さい。

注意！！

NISDM-SSI を既にご利用の方は、各バージョン毎の操作マニュアルを参考にしてインストール作業を始める前に必ずバックアップを行って下さい。万が一、データ破損や旧バージョンシステムのご利用ができなくなった場合、バックアップを行っていないと保証ができません。

1-1. インストール手順



第1章 インストール手順の概要

1. インストール手順の概要

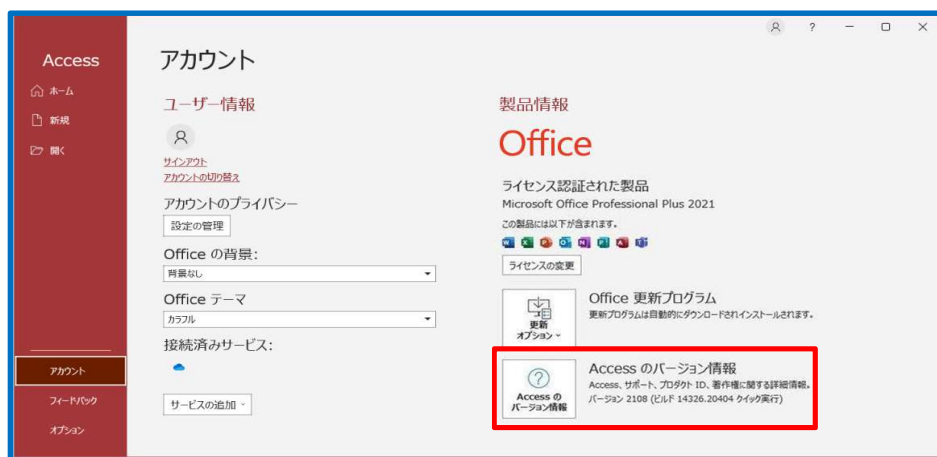
1-2. マシン環境におけるインストールモジュール対応表

お手持ちのAccessのバージョンに合わせたNISDM本体をダウンロードしてください。

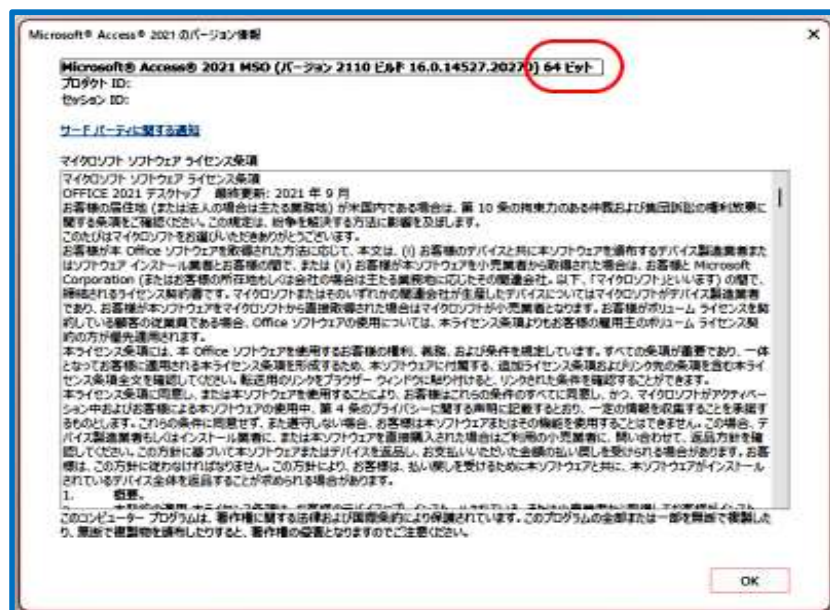
Microsoft Accessのバージョン	NISDMのバージョン
64bit版	NISDM 64bit版
32bit版	NISDM 32bit版

Accessのバージョンは、以下の手順で確認できます。

- ①Accessファイルメニュー内の左側にある「アカウント」をクリック
- ②右下の「バージョン情報」をクリック



- ③ 画面上部にOfficeバージョンとbit数が表示されます。
(以下の例では、64bit版)



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

2. 複数台のPCで運用する場合

2-1. 1台目にインストールする。

2-1-1. 1台目にインストールする。

- (1) 専用サイトから、インストーラーおよびデータベースファイルをダウンロードし、自パソコン内に保存します。

例) マイドキュメント配下に「NISDMインストーラー」フォルダを作成し、ダウンロード先フォルダに指定してダウンロードします。



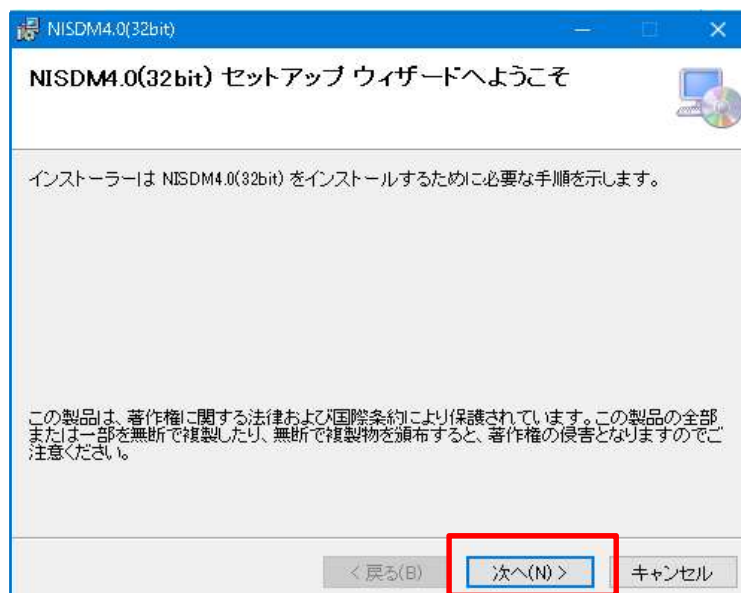
NISDM4.0(32bit).msi . . . インストーラーになります。

NISDMSSI4_DB.accdb . . . データベースファイルになります。

※ パソコンの環境により、「NISDM4.0(32bit)」「NISDMSSI4_DB」と表示されている場合があります。

- (2) インストーラーを使用してインストールします。

- ① 「NISDM4.0(32bit).msi」をダブルクリックします。
- ② セットアップ画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

※ ②のセットアップ画面ではなく、以下のような画面が表示される場合があります。その場合は、「詳細情報」をクリックします。



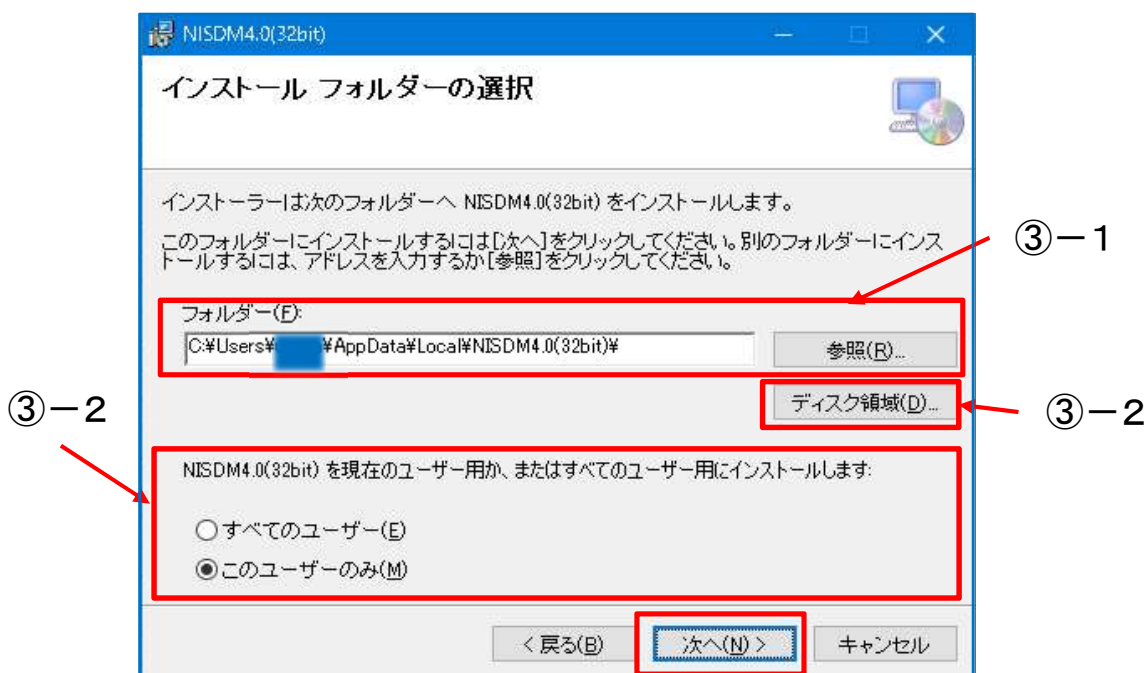
右下に「実行」ボタンが表示されるため、「実行」ボタンをクリックすると②のセットアップ画面が表示されます。



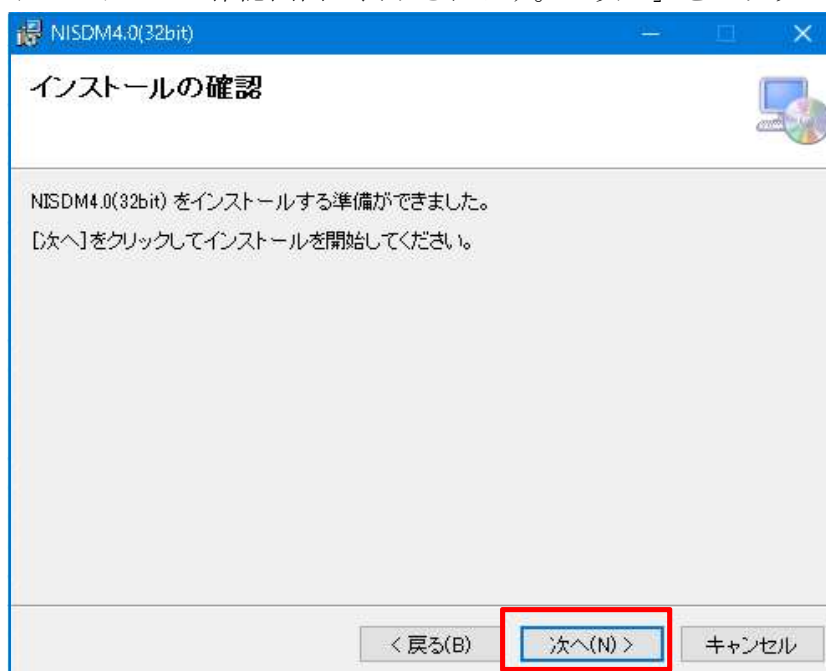
第2章 複数台のパソコンで運用する場合

- ③ インストールフォルダを選択、およびユーザーを選択できます。
- ③-1 インストールフォルダの初期値は、
「C:\Users\%【ログイン者名】%\AppData\Local\NISDM4.0(32bit)」に
なっています。変更したい場合は、参照ボタンを押下してインストールしたい
フォルダを選択してください。
- ③-2 「ディスク領域」ボタンをクリックすることで、使用しているパソコンの
空き容量と、インストールに必要なサイズを確認できます。
- ③-3 使用者については、「すべてのユーザー」か「このユーザーのみ」を
選択できます。初期値は「このユーザーのみ」つまり操作しているログイン者
のみ、となっています。他のログイン者にも使用させる場合は、
「すべてのユーザー」を選択してください。

必要に応じて選択が終わったら「次へ」をクリックします。



- ④ インストールの確認画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

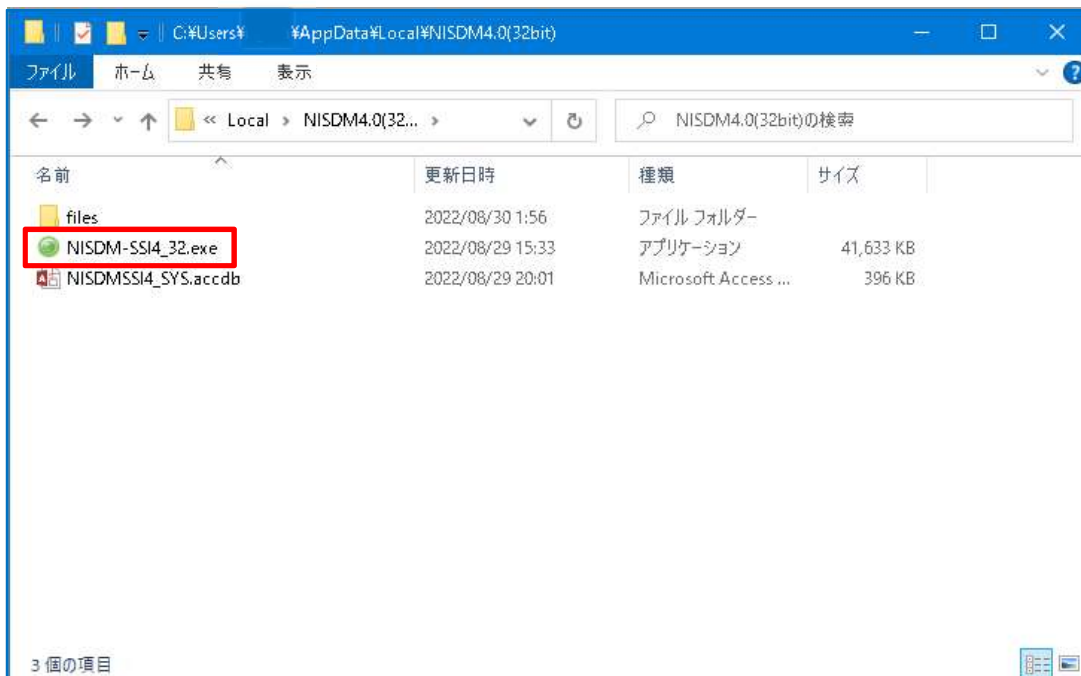


第2章 複数台のパソコンで運用する場合

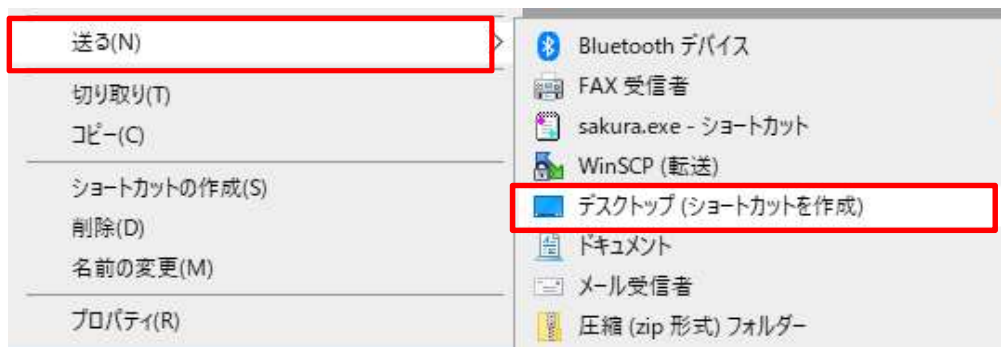
- ⑤ インストールが行われ、完了すると完了画面が表示されます。
「閉じる」ボタンをクリックします。
- ⑥ パソコンのデスクトップにアイコンが表示されていることを確認します。



- ⑦ ⑥でアイコンが表示されていない場合、③-1で選択したインストールフォルダを表示し、「NISDM-SSI4_32.exe」上で右クリックします。
※パソコンの環境により「NISDM-SSI4_32」のみ表示されている場合があります。



- ⑧ 表示されたショートカットメニューより、「送る」→「デスクトップ（ショートカットを作成）」をそれぞれクリックします。



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

- ⑨ デスクトップ上に、下記アイコンが追加されます。



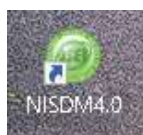
- ⑩ 表示されたショートカットメニューを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



- ⑪ 表示されたプロパティの「全般」タブで、表示させる名称を「NISDM-SSI4」と変更し、「OK」ボタンをクリックします。



- ⑫ デスクトップのアイコン名が変更されたことを確認します。



2-1-2. データベースファイルを格納する。

- (1) 2-1-1の(1)でダウンロードしたデータベースファイル (NISDMSSI4_DB.accdb) をネットワーク先のドライブに配置します。

第2章 複数台のパソコンで運用する場合

2-2. システム起動確認

- (1) デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。



- (2) システムが起動します。
IDに「system」
パスワードに「manager」
を入力して「ログイン」ボタンをクリックします。




- (3) システムが起動しますが、DBが読み込まれていないため、
「システム設定」以外はクリックできない状態となります。
「システム設定」をクリックします。



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

- (4) データ格納先 には
 2-1-1 (2) の ③-1 で設定した、NISDMインストール先のパスが
 格納されています。
 ここを、
 2-1-2 (1) で、データベースファイルを格納した
 ネットワーク先のドライブを指定します。
 「参照」 ボタンをクリックします。



NISDM-SSI4

システム設定

端末設定

データ格納先 C:/Users/ /AppData/Local/NISDM4.0(32bit)/

参照

共通設定

病院名

JHAIS ID JANIS ID

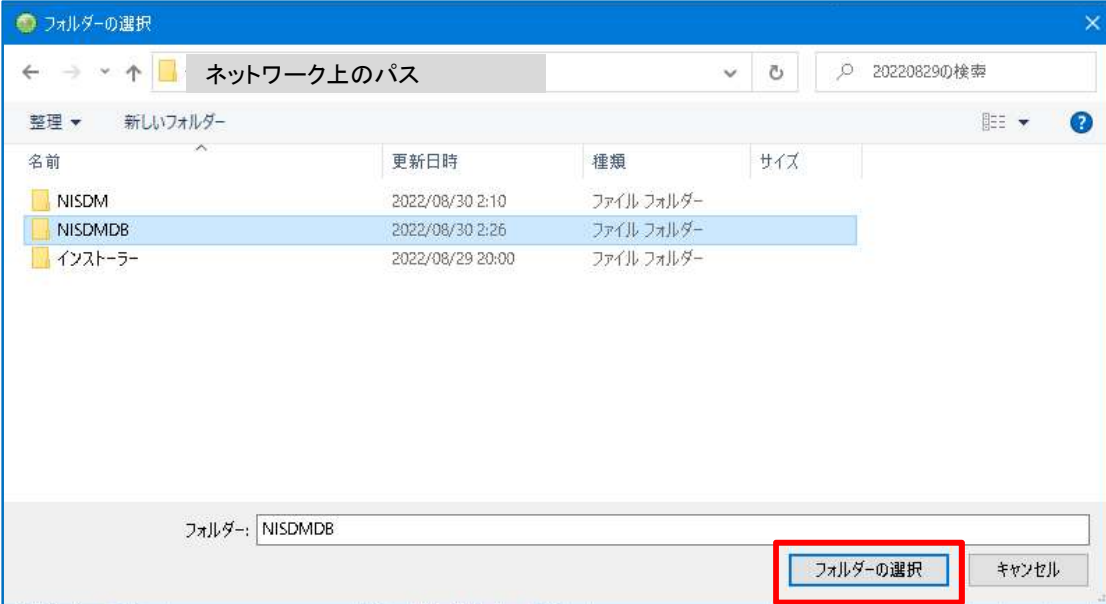
職員CD桁数 患者ID桁数

任意項目設定

手術情報				感染情報			
対象項目	使用	項目名	必須	対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>		
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>		
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>		
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

更新 排除情報強制削除 Ver3からのデータ取込 前画面へ戻る

- (5) ドライブまで選択したら、「フォルダーの選択」をクリックします。



フォルダーの選択

ネットワーク上のパス

20220829の検索

整理 新しいフォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
NISDM	2022/08/30 2:10	ファイル フォルダー	
NISDMDB	2022/08/30 2:26	ファイル フォルダー	
インストーラー	2022/08/29 20:00	ファイル フォルダー	

フォルダー: NISDMDB

フォルダーの選択 キャンセル

第2章 複数台のパソコンで運用する場合

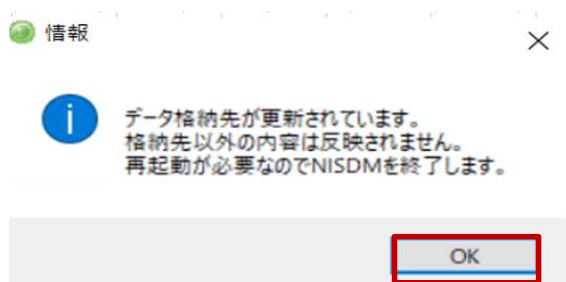
- (6) データ格納先に、ネットワーク上のフォルダが設定されていることを確認し、「更新」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'NISDM-SSI4 システム設定' (System Settings) window. The '端末設定' (Terminal Settings) tab is active, and the 'データ格納先' (Data Storage Location) is set to 'ネットワーク上のパス' (Network Path). Below this, the '共通設定' (Common Settings) section includes fields for '病院名' (Hospital Name), 'JHAIS ID', '職員CD桁数' (Staff CD Digits), 'JANIS ID', and '患者ID桁数' (Patient ID Digits). The '任意項目設定' (Optional Item Settings) section contains two tables for '手術情報' (Surgical Information) and '感染情報' (Infection Information), each with columns for '対象項目' (Target Item), '使用' (Use), '項目名' (Item Name), and '必須' (Required). At the bottom, the '更新' (Update) button is highlighted with a red box, along with other buttons like '排他情報強制削除' (Force Delete Exclusive Information), 'Ver3からのデータ取込' (Import Data from Ver3), and '前画面へ戻る' (Return to Previous Screen).

- (7) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。

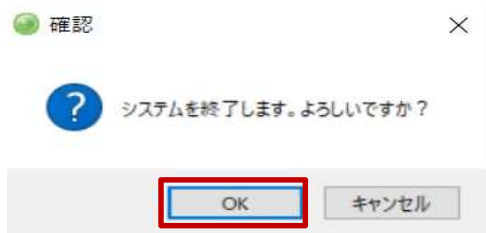


- (8) NISDMの再起動が必要なメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

- (9) システム終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
NISDMが終了しますので、引き続き使用する場合は再度ログインをお願いします。



第2章 複数台のパソコンで運用する場合

2-3. メインシステムで基本マスタ保守

システムを動作させるために、基本マスタを登録します。
以下の手順にそって、各種マスタの登録を行ってください。

- (1) デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。



- (2) システムが起動します。

NISDM-SSI4	
入力・検索等メニュー	保守メニュー
手術情報新規入力	職員マスタ保守
手術情報検索・出力	患者マスタ保守
統計解析	病棟マスタ保守
報告データ出力	指標(JHAIS)保守
	指標(JANIS)保守
	任意リスト項目保守
	システム設定
	データ取込
	バックアップ
システム終了	

保守メニューの、以下のマスタ保守を行います。

- ・ 職員マスタ保守
- ・ 患者マスタ保守
- ・ 病棟マスタ保守
- ・ 指標(JHAIS)保守
- ・ 指標(JANIS)保守
- ・ 任意リスト保守

Ver 3 から移行ユーザについては、
第4章「Ver 3 からのデータ取り込み」をまず実施ください。

第2章 複数台のパソコンで運用する場合

2-4. 2台目以降のインストール

2台目以降は、データベースファイルの配置は不要となります。

2-1-1 の、(1) から (2) を実行しインストール後、

2-2 の、(1) から (8) を実行し設定を行います。

第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

3-1. スタンドアロン方式システムのインストール

3-1-1. インストーラーを実行する

- (1) 専用サイトから、インストーラーおよびデータベースファイルをダウンロードし自パソコン内に保存します。

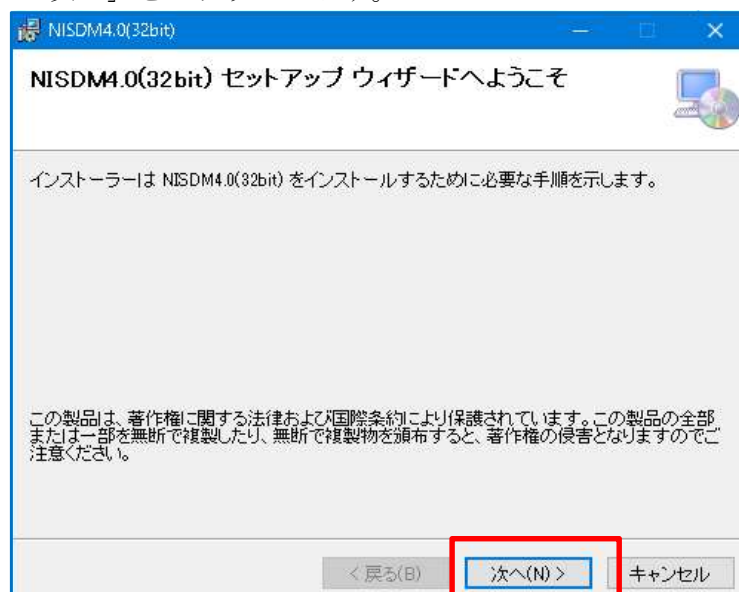
例) マイドキュメント配下に「NISDMインストーラー」フォルダを作成し、ダウンロード先フォルダに指定してダウンロードします。



NISDM4.0(32bit).msi . . . インストーラーになります。
NISDMSSI4_DB.accdb . . . データベースファイルになります。
※ パソコンの環境により、「NISDM4.0(32bit)」「NISDMSSI4_DB」と表示されている場合があります。

- (2) インストーラーを使用してインストールします。

- ① 「NISDM4.0(32bit).msi」をダブルクリックします。
- ② セットアップ画面が表示されます。
「次へ」をクリックします。

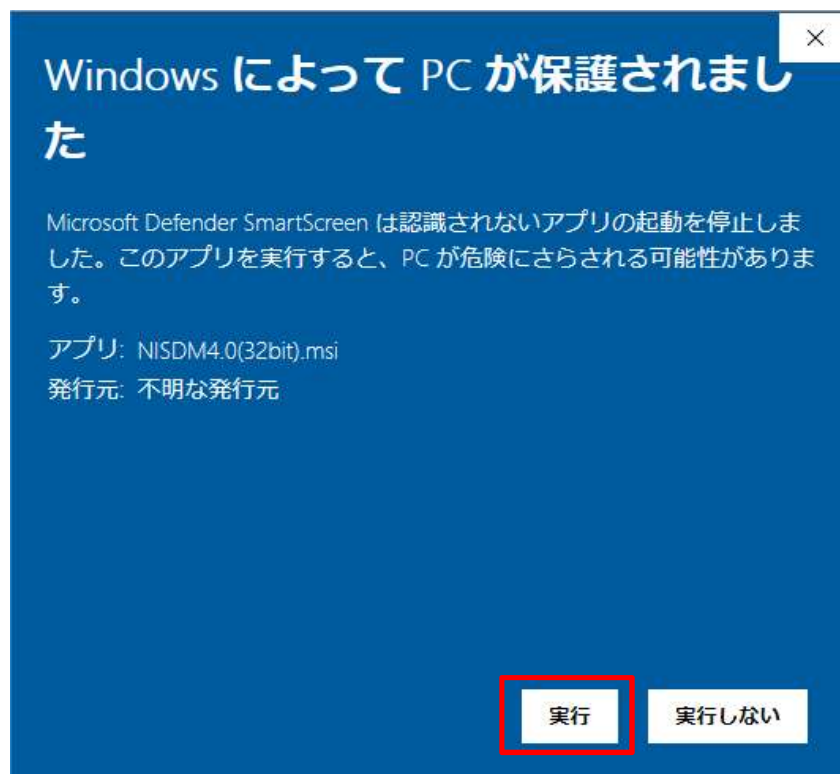


第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

※ ②のセットアップ画面ではなく、以下の画面が表示される場合があります。
その場合は、「詳細情報」をクリックします。



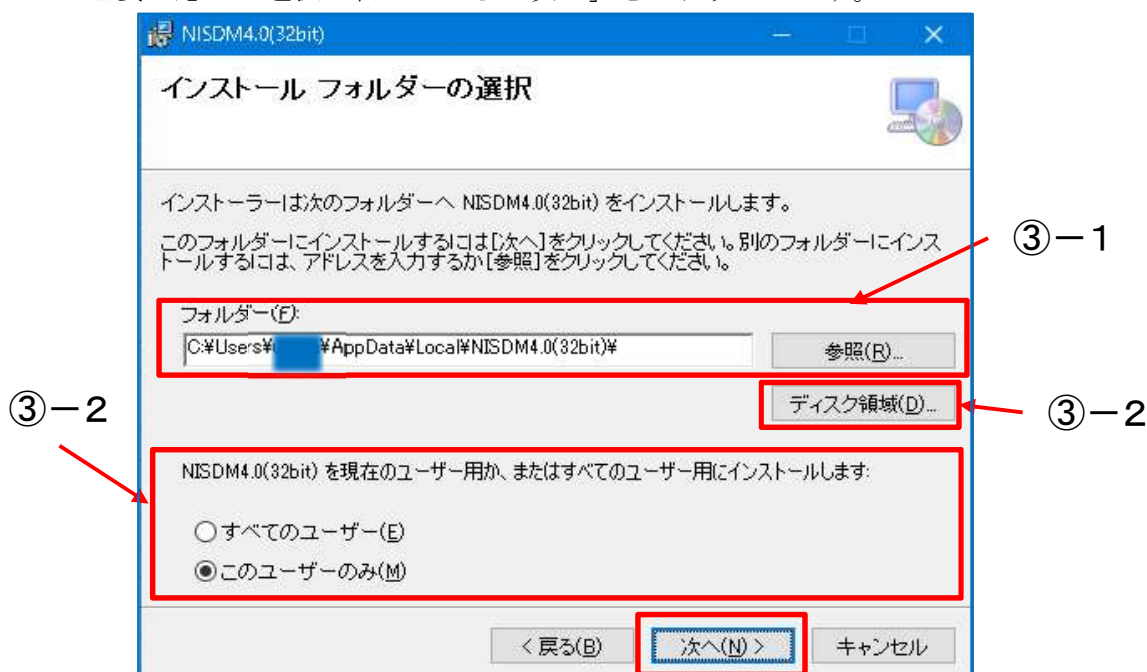
右下に「実行」ボタンが表示されるため、「実行」ボタンをクリックすると②のセットアップ画面が表示されます。



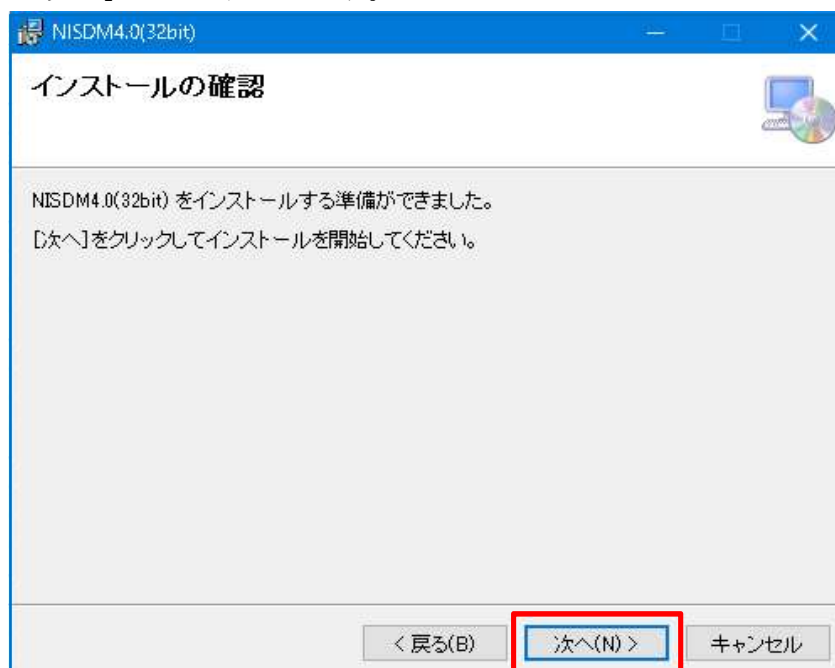
第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

- ③ インストールフォルダを選択、およびユーザーを選択できます。
- ③-1 インストールフォルダの初期値は、
「C¥User¥【ログイン者名】¥AppData¥Local¥NISDM4.0(32bit)」になっています。
変更したい場合は、参照ボタンを押下してインストールしたいフォルダを選択してください。
- ③-2 「ディスク領域」ボタンをクリックすることで、使用しているパソコンの空き容量と、インストールに必要なサイズを確認できます。
- ③-3 使用者については、「すべてのユーザー」か「このユーザーのみ」を選択できます。初期値は「このユーザーのみ」つまり操作しているログイン者のみ、となっています。他のログイン者にも使用させる場合は、「すべてのユーザー」を選択してください。

必要に応じて選択が終わったら「次へ」をクリックします。

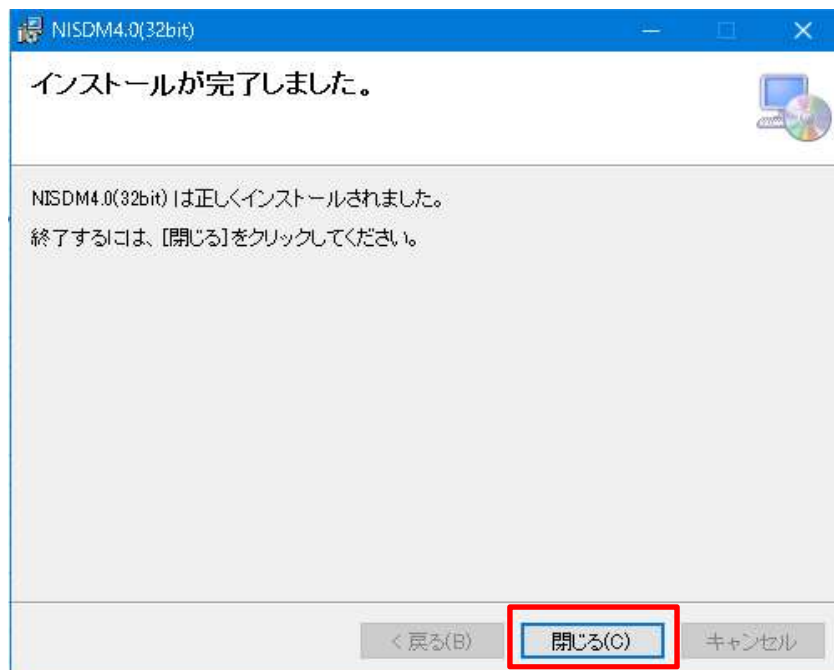


- ④ インストールの確認画面が表示されます。
「次へ」をクリックします。

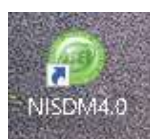


第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

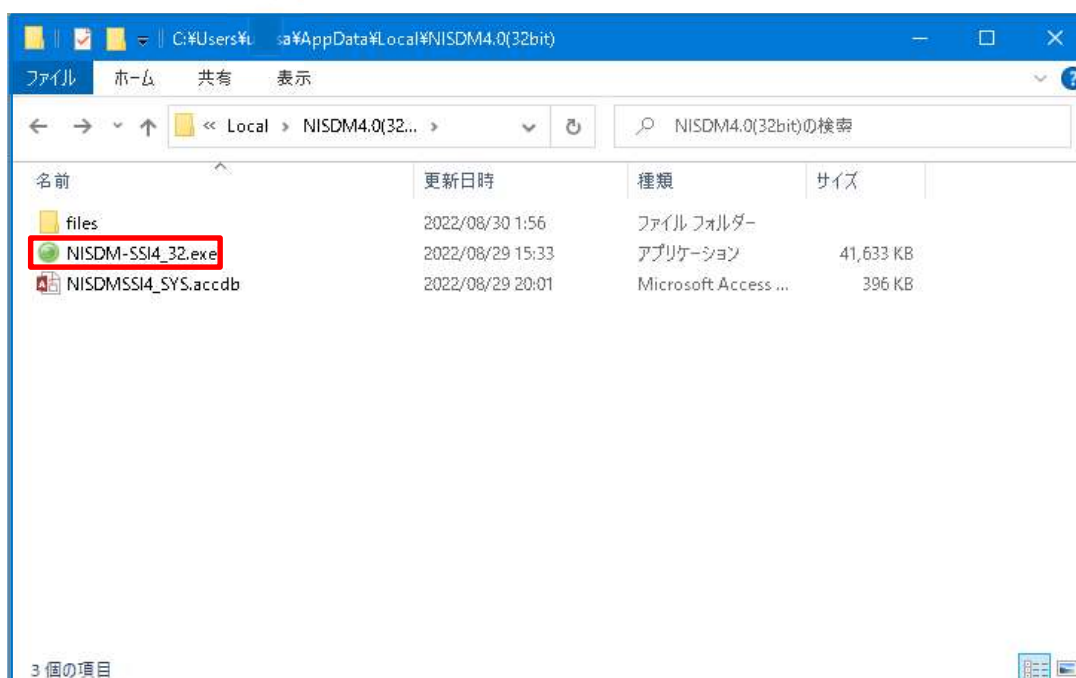
- ⑤ インストールが行われ、完了すると完了画面が表示されます。
「閉じる」ボタンをクリックします。



- ⑥ パソコンのデスクトップにアイコンが表示されていることを確認します。

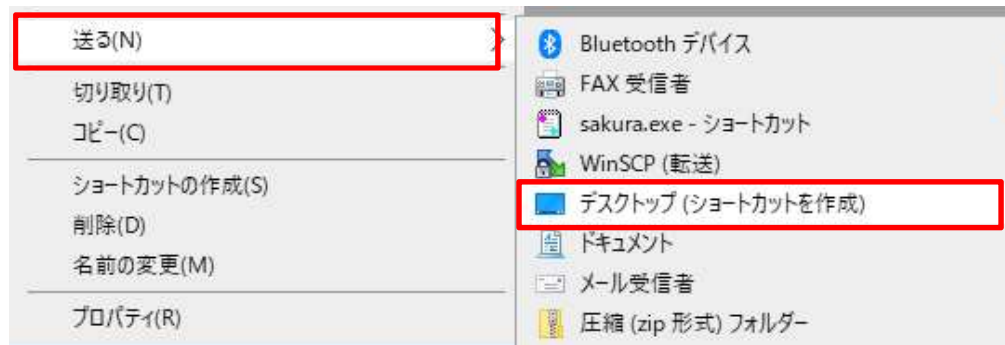


- ⑦ ⑥でアイコンが表示されていない場合、インストールされたフォルダを表示し、「NISDM-SSI4.exe」上で右クリックします。
※ パソコンの環境により「NISDM-SSI4」のみ表示されている場合があります。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

- ⑧ 表示されたショートカットメニューより、「送る」→「デスクトップ（ショートカットを作成）」をそれぞれクリックします。



- ⑨ デスクトップ上に、下記アイコンが追加されます。



- ⑩ 表示されたショートカットメニューを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



- ⑪ 表示されたプロパティの「全般」タブで、表示させる名称を「NISDM-SSI4」と変更し、「OK」ボタンをクリックします。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

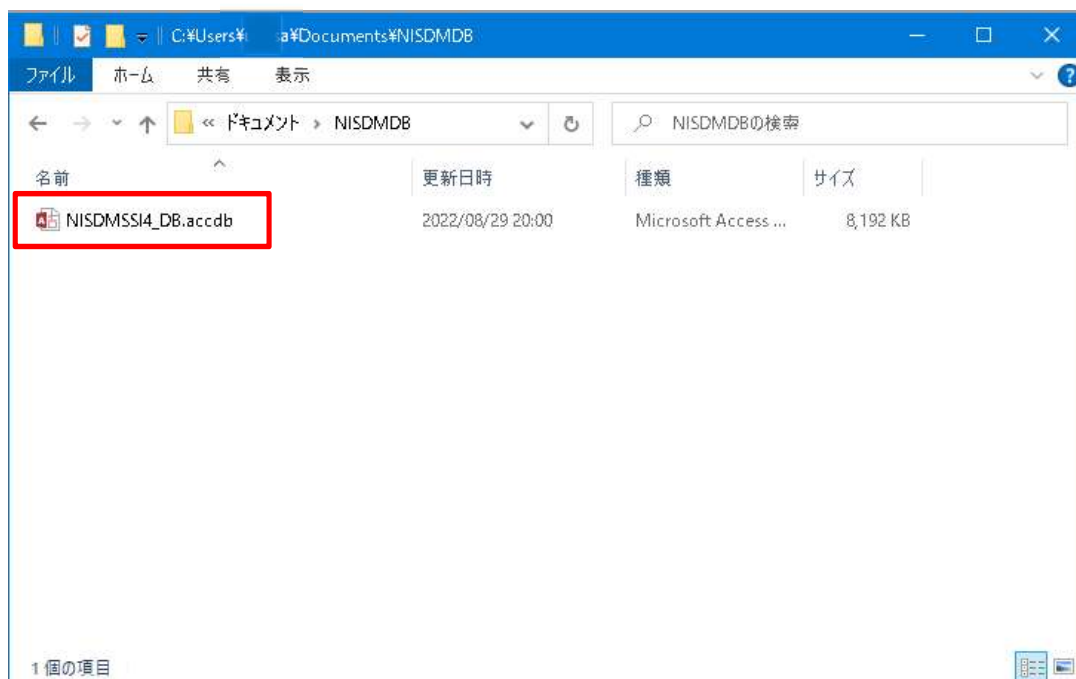
- ⑫ デスクトップのアイコン名が変更されたことを確認します。



3-1-2. データベースファイルを格納する

- (1) 3-1-1の(1)でダウンロードしたデータベースファイル (NISDMSSI4_DB.accdb) を自パソコンの任意のフォルダに配置します。

例) マイドキュメント配下の「NISDMDB」フォルダを作成し、データベースファイル (NISDMSSI4_DB.accdb) を配置します。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

3-2. メインシステムの起動確認

- (1) デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。



- (2) システムが起動します。
IDに「system」
パスワードに「manager」
を入力して「ログイン」ボタンをクリックします。



- (3) システムが起動しますが、DBが読み込まれていないため、
「システム設定」以外はクリックできない状態となります。
「システム設定」をクリックします。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

- (4) データ格納先 には
 3-1-1 (2) の ③-1 で設定した、NISDMインストール先のパスが
 格納されています。
 ここを、
 3-1-2 (1) で、データベースファイルを格納した
 自パソコンのフォルダを指定します。
 「参照」ボタンをクリックします。



NISDM-SSI4

システム設定

端末設定

データ格納先 C:/Users/ /AppData/Local/NISDM4.0(32bit)/

参照

共通設定

病院名

JHAIS ID JANIS ID

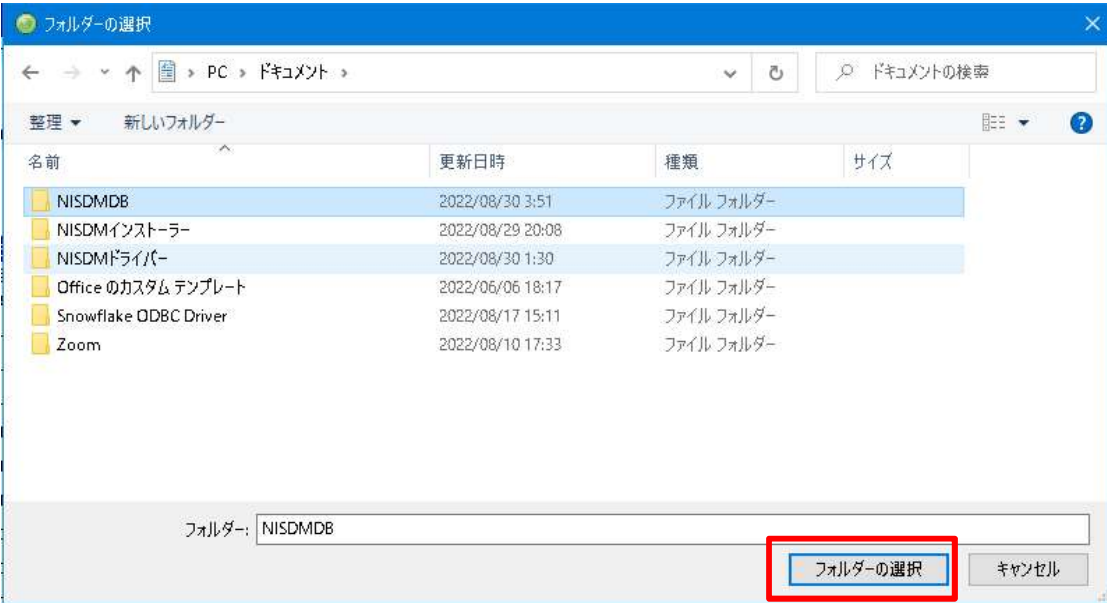
職員CD桁数 患者ID桁数

任意項目設定

手術情報				感染情報			
対象項目	使用	項目名	必須	対象項目	使用	項目名	必須
リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	リスト選択 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 1	<input checked="" type="checkbox"/>		
チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 2	<input checked="" type="checkbox"/>		
チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>			チェック 3	<input checked="" type="checkbox"/>		
フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 1	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 2	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	フリー入力 3	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>

更新 排他情報強制削除 Ver3からのデータ取込 前画面へ戻る

- (5) 自パソコンのデータベースファイル格納フォルダまで選択したら、
 「フォルダーの選択」をクリックします。



フォルダーの選択

PC > ドキュメント >

ドキュメントの検索

整理 新しいフォルダー

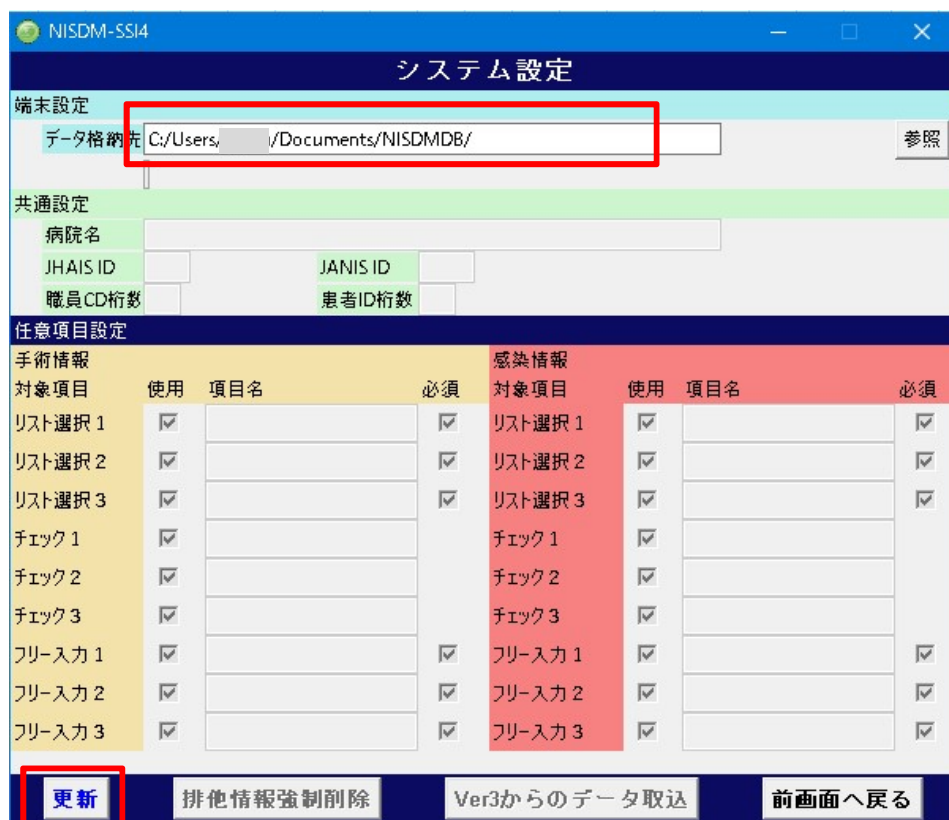
名前	更新日時	種類	サイズ
NISDMDB	2022/08/30 3:51	ファイル フォルダ	
NISDMインストーラー	2022/08/29 20:08	ファイル フォルダ	
NISDMドライバー	2022/08/30 1:30	ファイル フォルダ	
Office のカスタム テンプレート	2022/06/06 18:17	ファイル フォルダ	
Snowflake ODBC Driver	2022/08/17 15:11	ファイル フォルダ	
Zoom	2022/08/10 17:33	ファイル フォルダ	

フォルダー: NISDMDB

フォルダーの選択 キャンセル

第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

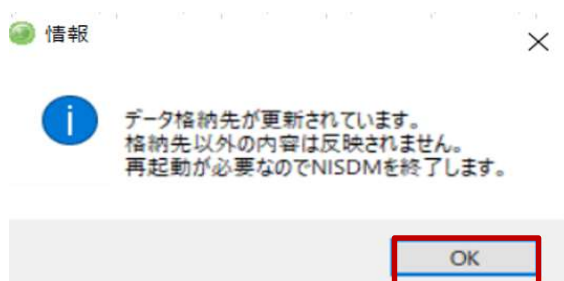
- (6) データ格納先に、ネットワーク上のフォルダが設定されていることを確認し、「更新」ボタンをクリックします。



- (7) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。

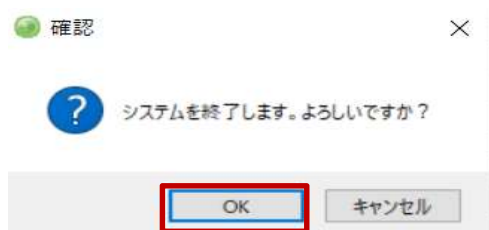


- (8) NISDMの再起動が必要なメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

- (9) システム終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。
NISDMが終了しますので、引き続き使用する場合は再度ログインをお願いします。



第3章 1台のパソコンだけで運用する場合

3-3. メインシステムで基本マスタ保守

システムを動作させるために、基本マスタを登録します。
以下の手順にそって、各種マスタの登録を行ってください。

- (1) デスクトップ上のアイコンをダブルクリックします。



- (2) システムが起動します。

NISDM-SSI4	
入力・検索等メニュー	保守メニュー
手術情報新規入力	職員マスタ保守
手術情報検索・出力	患者マスタ保守
統計解析	病棟マスタ保守
報告データ出力	指標(JHAIS)保守
	指標(JANIS)保守
	任意リスト項目保守
	システム設定
	データ取込
	バックアップ
システム終了	

保守メニューの、以下のマスタ保守を行います。

- ・ 職員マスタ保守
- ・ 患者マスタ保守
- ・ 病棟マスタ保守
- ・ 指標(JHAIS)保守
- ・ 指標(JANIS)保守
- ・ 任意リスト保守

Ver 3 から移行ユーザについては、
第4章「Ver 3 からのデータ取り込み」をまず実施ください。

第4章 Ver3からのデータ取り込み

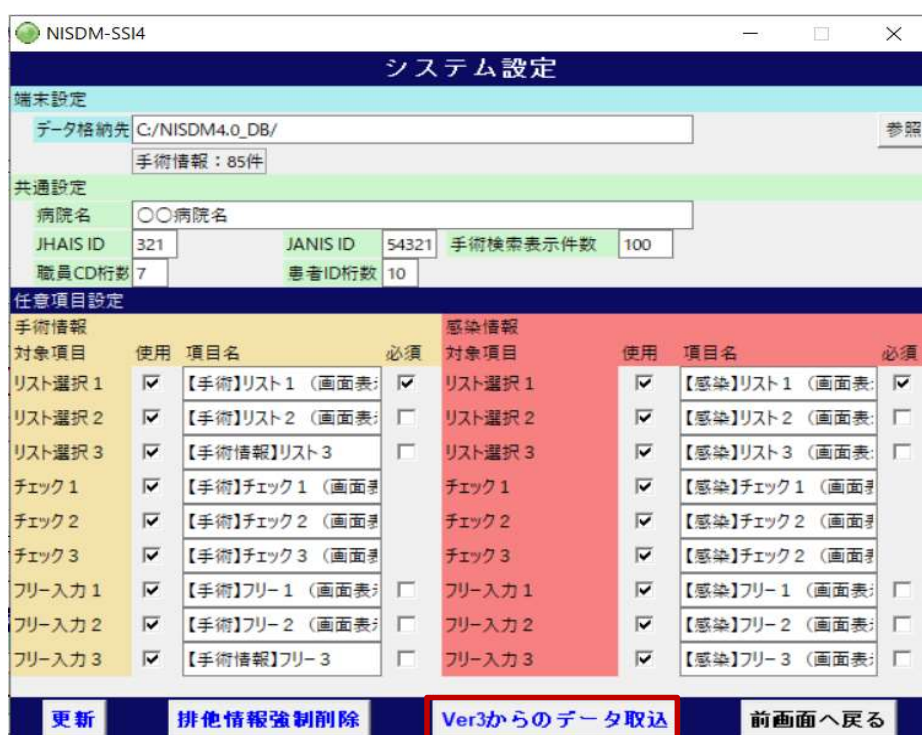
Ver 3からの移行ユーザーについては、インストール後、最初にこの手順を行ってください。

NISDM-SSI3の利用ユーザがNISDM-SSI4をインストール後に過去データの移行を行うための機能です。
NISDM-SSI4インストール後にデータ移行を行ってください。

- (1) 保守メニューより[システム設定]ボタンをクリックします。



- (2) [Ver3からの取込]ボタンをクリックして下さい。



- (3) 確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックして下さい。



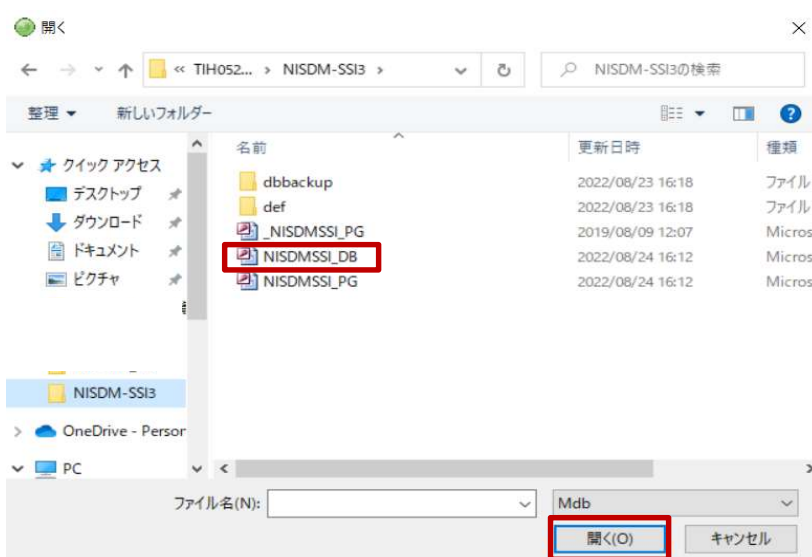
第4章 Ver3からのデータ取り込み

- (4) NISDM-SSI3のDBファイルを選択し、「開く」をクリックしてください。

ファイル：NISDMSSI_DB.mdb

フォルダ：C:\¥NISDM-SSI3

(NISDM-SSI3の初期フォルダを変更しなかった場合)



- (5) 処理終了メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックして下さい。

(1) メニュー画面に戻ります。

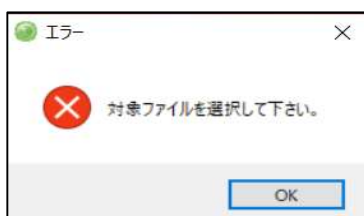


マスタの移行については、
JHAIS、JANISマスタ以外は全て差し
替えとなります。



DBファイルの選択誤りについて

間違ったDBファイルを選択して開くと、下記のメッセージが表示されます。



このメッセージが表示された際は、選択したファイルがNISDMSSI_DB.mdbかをご確認の上、正しく選択し直してください。

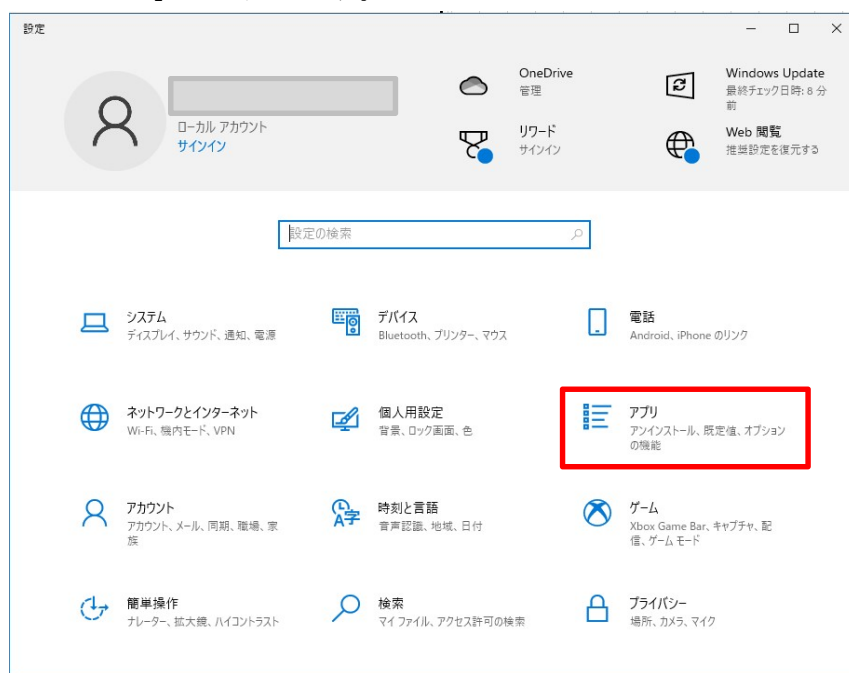
第5章 各システムのアンインストール

5-1. システムのアンインストール

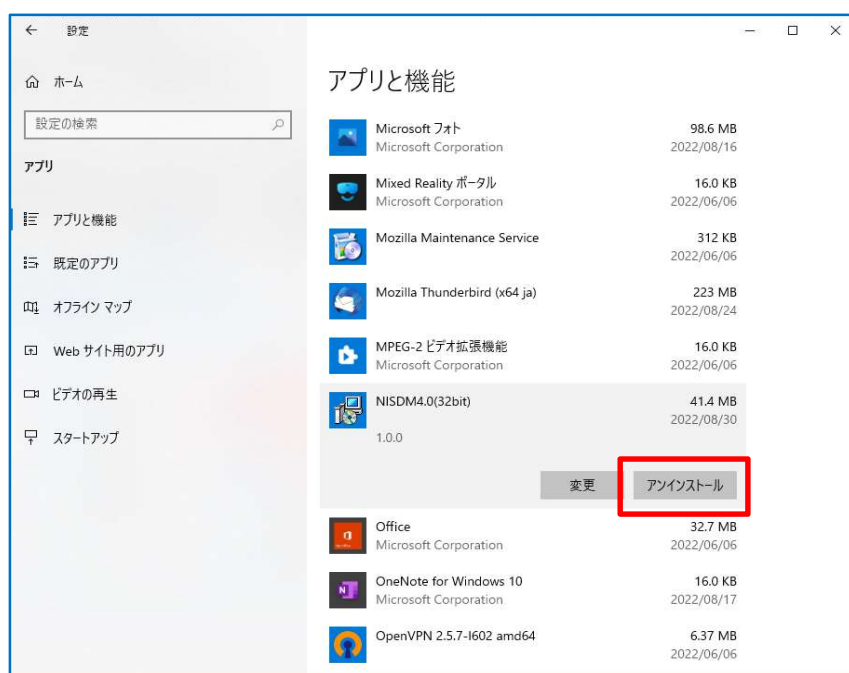
事前確認) システムを全て終了して下さい。削除後、再度システムを利用する場合は、この作業を行う前にデータのバックアップを必ず行って下さい。

利用していたパソコンから、システムを削除します。
(ネットワーク版、スタンドアロン版共に共通の操作となります。)

- (1) スタートボタン→設定 を選択して、設定画面を起動後、「アプリ」を選択します。

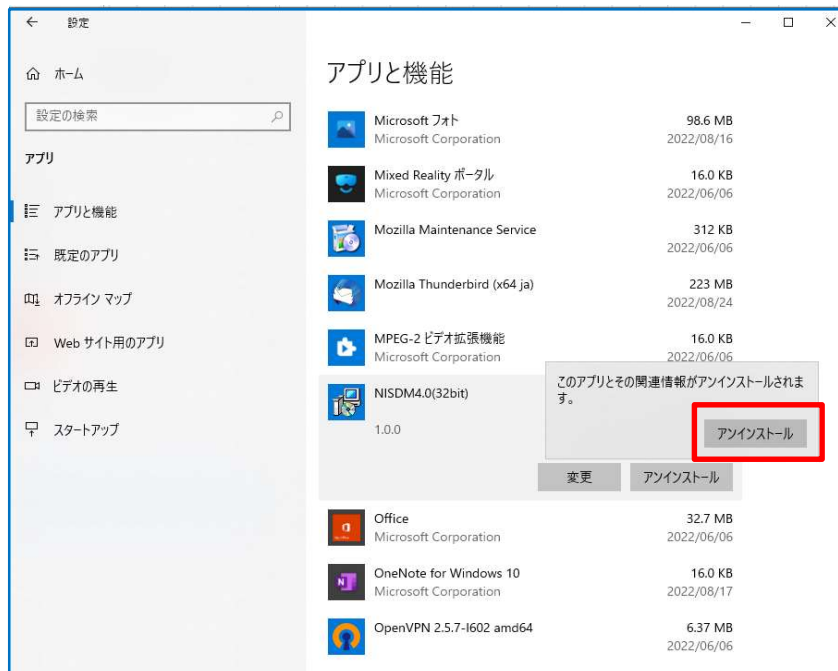


- (2) アプリ一覧から「NISDM4.0(32bit)」をクリックし、「アンインストール」をクリックします。

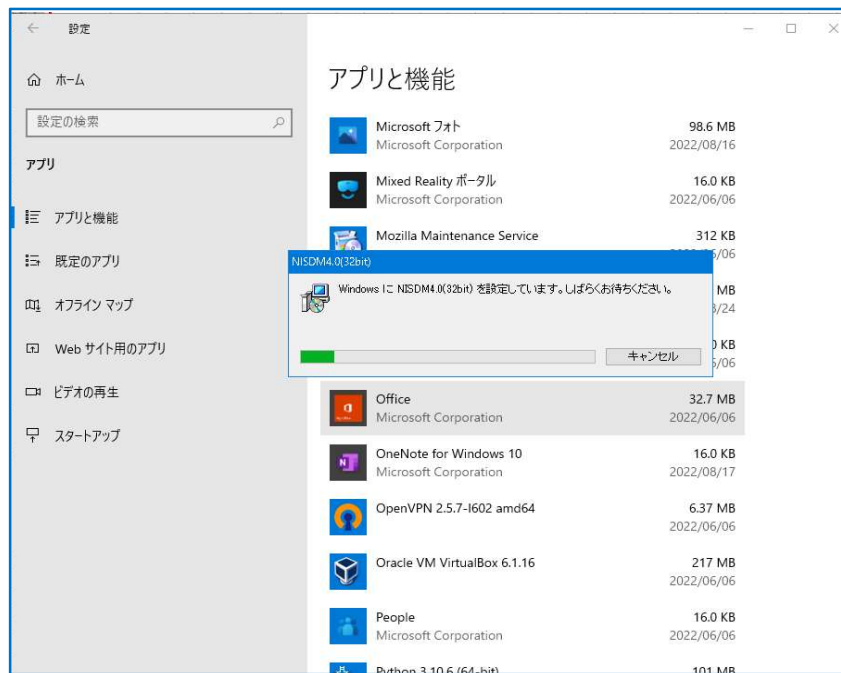


第5章 各システムのアンインストール

(4) 確認ポップアップが表示されるため、「アンインストール」をクリックします。



(5) アンインストールが実行されます。



第5章 各システムのアンインストール

(6) アンインストールが完了すると、アプリ一覧に戻ります。

